

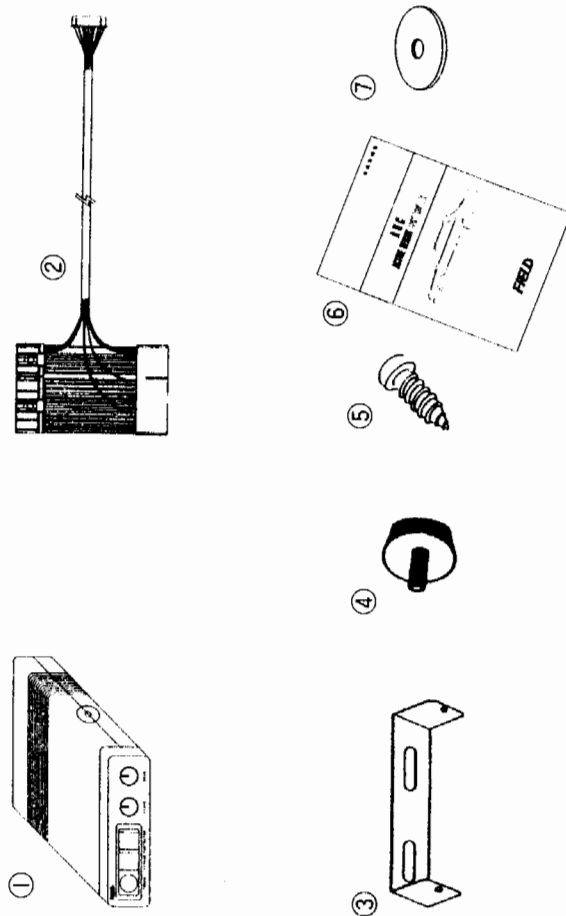
AHC ACTIVE HEIGHT CONTROLLER

【取扱説明書】

この度はACTIVE HEIGHT CONTROLLER (以下AHC) をお買い求め頂きましてありがとうございます。本製品は精密機器ですので、お取扱に際しては十分注意して下さい。

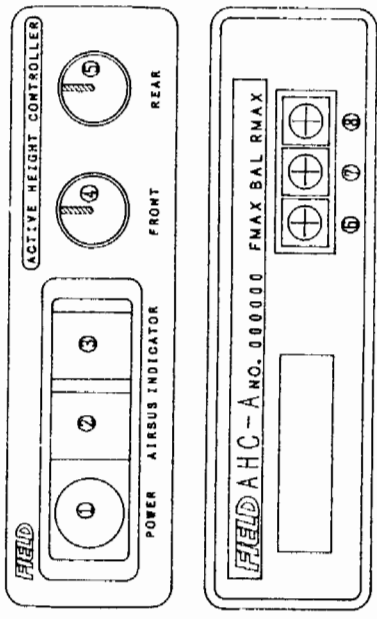
このAHCは、セドリック、グロリア、シーマ、ソアラ、マジスタのエアサス仕様の車の車高を、フロント10段階・リア10段階に前後独立調整することが出来ます。

〈パーツリスト〉

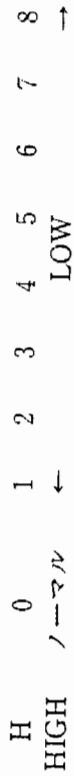


No	パーツ名	ロット	No	パーツ名	ロット
①	AHC 本体	1	⑤	ステー用タッピング	2
②	AHC 専用ハーネス	1	⑥	取扱説明書・製品保証書	1
③	AHC 取付ステー	1	⑦	ケースラバー	2
④	コントロールユニット用ネジ	2			

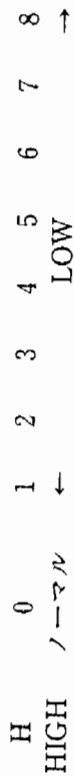
AHC-A 〈コントロール部説明〉



- ① パワースイッチ
パワースイッチONでエアサス インジケータが点灯し、車高調整スイッチにより車高調整が可能になります。パワースイッチOFFで強制的にノーマル復帰します。
- ② フロント エアサス インジケータ
※パワースイッチをONすると点灯します。(H, 0~8を表示)
- ③ リア エアサス インジケータ
※パワースイッチをONすると点灯します。(H, 0~8を表示)
- ④ フロント10段階車高調整スイッチ
フロントエアサスインジケータと連動し、Hの表示で車高HIGH, 0でノーマル, 1~8で車高をLOWに調整します。



- ⑤ リア10段階車高調整スイッチ
リアエアサスインジケータと連動し、Hの表示で車高HIGH, 0でノーマル, 1~8で車高をLOWに調整します。



- ⑥ フロントMAX調整ボリューム
フロント側、ローモード選択時 (1-8) の下げ幅の調整が出来ます。
* 右回転-LOW、左回転-UP
- ⑦ 左右微調整ボリューム
フロント側の左右バランスの調整が出来ます。
* 右回転-右下がり、左回転-左下がり
- ⑧ リアMAX調整ボリューム
リア側ローモード選択時 (1-8) の下げ幅の調整が出来ます。
* 右回転-LOW、左回転-UP

〈取付方法〉

【取付前の注意】

* エンジンを停止しバッテリーのマイナス端子を外して下さい。
この作業を怠りますと故障、誤作動の原因となります。

* エアサスコントロールローラーを固定する前に動作チェックを行って下さい。

- 1、 パワースイッチをONした時にエアサスインジケータが点灯する。
- 2、 串高調整が正常に作動している。

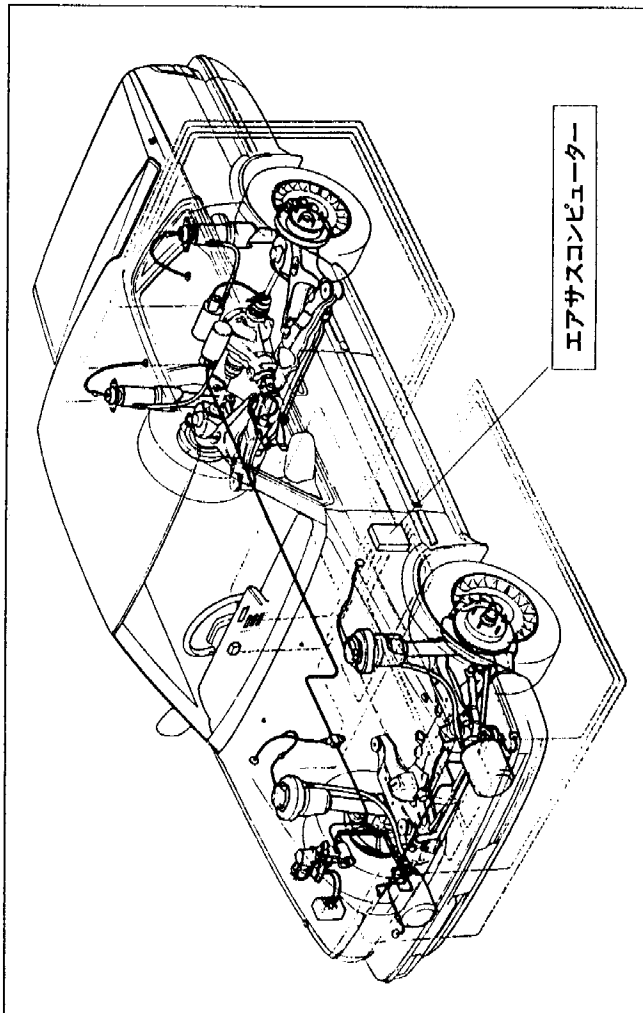
* 復元が終了した時に時計、ラジオ等、記憶の消去されているものがありますので再セットして下さい。

* 車種により取付方法が異なりますので下記の車種別要領を参照して取り付けて下さい。

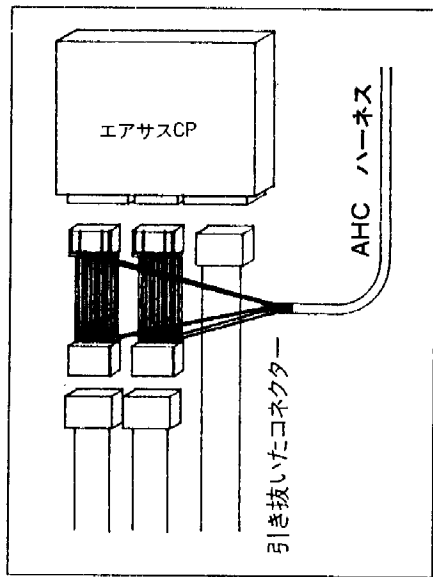
Y31, FY31

セドリック、グロリア、シーマ

部品設置図



- ① エンジンを停止しバッテリーのマイナス端子を外して下さい。
- ② 助手席のフロントキックプレートストクリュー3本を取り外してからフロントキックプレートを取り外して下さい。
- ③ 助手席のダローブボックス左下側のダッシュサイドフィニッシュャースクリュー2本を取り外してからダッシュサイドフィニッシュャーを取り外して下さい。
- ④ ダッシュサイドフィニッシュャーを外すと手前にエンジンコンピューターがありまますので取り外し、その奥にエアサスコンピューターがあります。
* マイナーチェンジェン前の車両はエンジンコンピューターとエアサスコンピューターのコネクタ形状が同じですので脱着の際はくれぐれもご注意ください。
- ⑤ エアサスコンピューターの20ピン、16ピンのコネクタを外して下さい。
- ⑥ 引き抜いたコネクタとエアサスコンピューターの間に下図の様に、付属のハーネスを確実に接続して下さい。

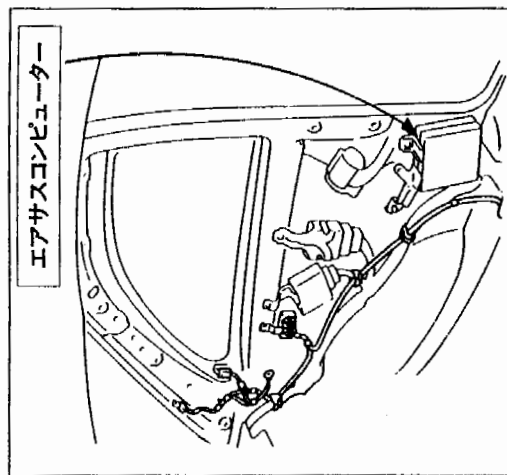


- ⑦ バッテリーの端子を取り付け動作チェックを行った後で室内を復元し、本体を適当な場所に固定して下さい。

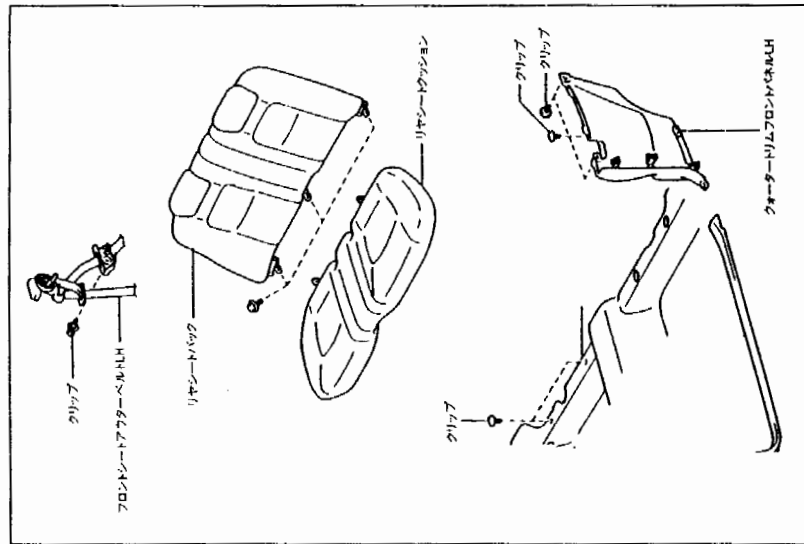
UZZ31

ソアラ 4.0GTリミテッド

部品配置図

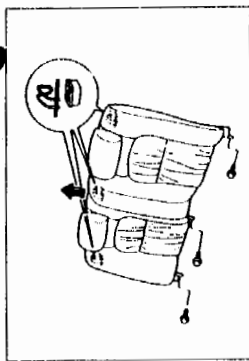


脱着構成図



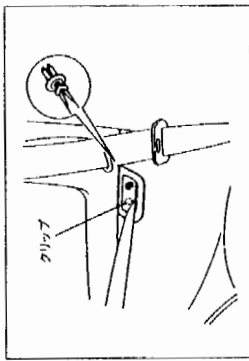
③ リヤシートバック取り外し

- 1、ボルト3本を取り外します。
- 2、リヤシートバックを上方へ持ち上げて取り外して下さい。



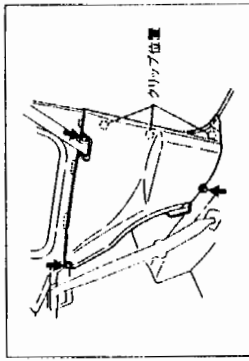
④ クォーターリムフロントパネル取り外し

- 1、フロントシートベルトのベゼルのクリップ1個を外し、ベゼを手前に引きクリップ1箇所のかん合を外してベゼルを取り外します。



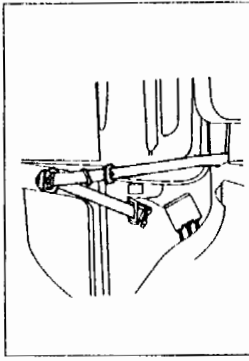
⑤ クォーターリムフロントパネル取り外し

- 2、矢印の3個のクリップを取り外します。
- 3、クリップ位置をこじってかん合を外し、クォーターリムフロントパネルを取り外して下さい。



⑥ AHCハーネス接続

- 1、エアサスコンピューターに付いている3個のコネクターの内、上の2個のコネクターを引き抜いて下さい。

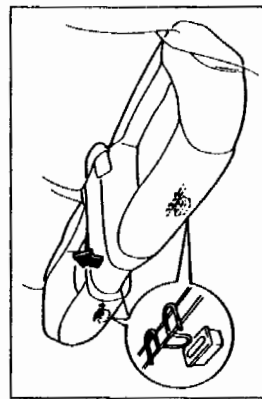


取付手順

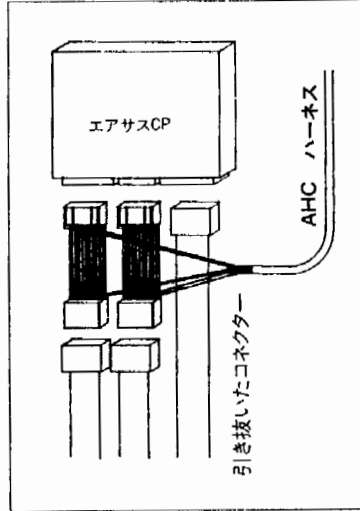
- ① エンジンを停止しバッテリーのマイナス端子を外して下さい。

② リヤシートクッション取り外し

- 1、リヤシートクッション前側を上方へ引き、リヤシートクッションロックフックから外し、リヤシートクッションを取り外して下さい。

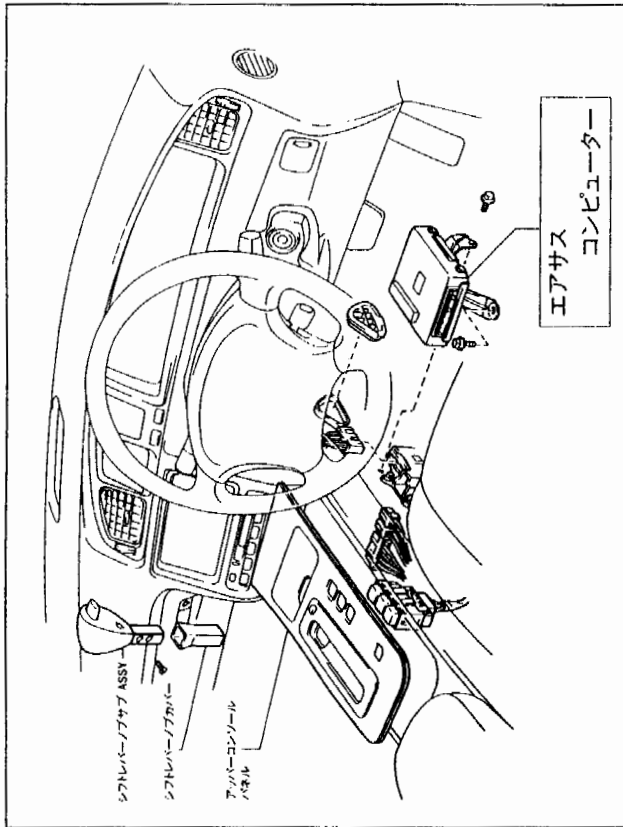


- 2、引き抜いたコネクターとエアサスコンピューターの間付属のハーネスを確実に接続して下さい。

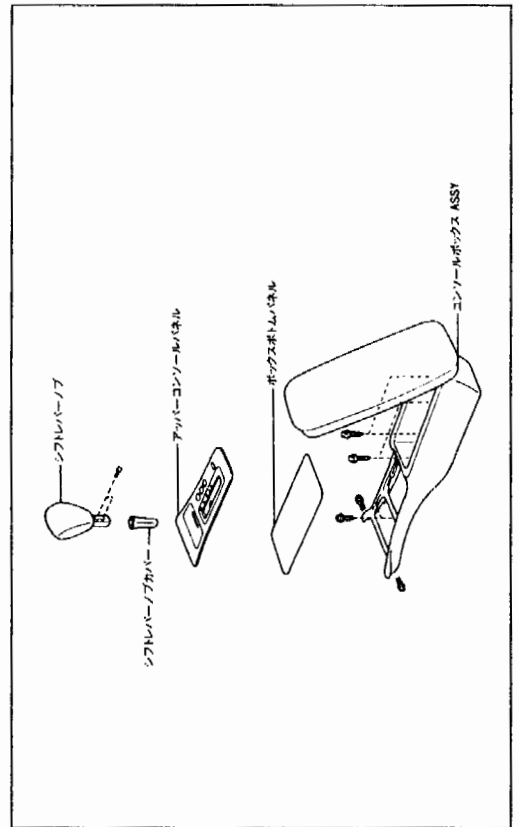


- 3、バッテリーの端子を取り付け動作チェックを行った後で室内を復元し、本体を適当な場所に固定して下さい。

部品配置図

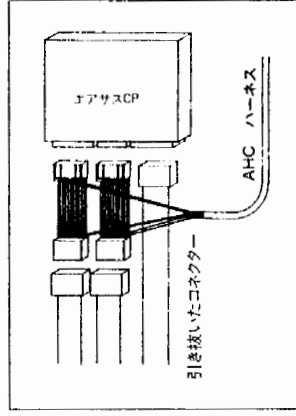
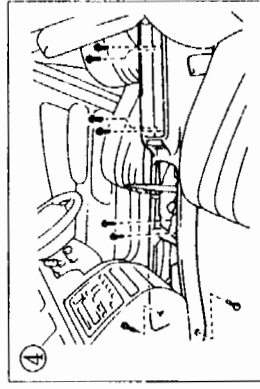
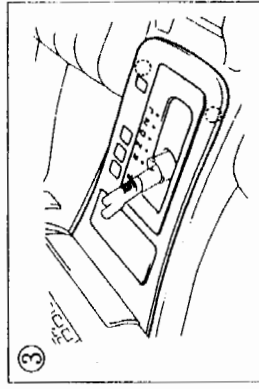
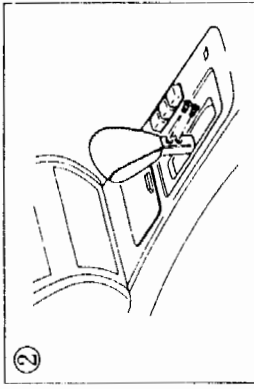


脱着構成図

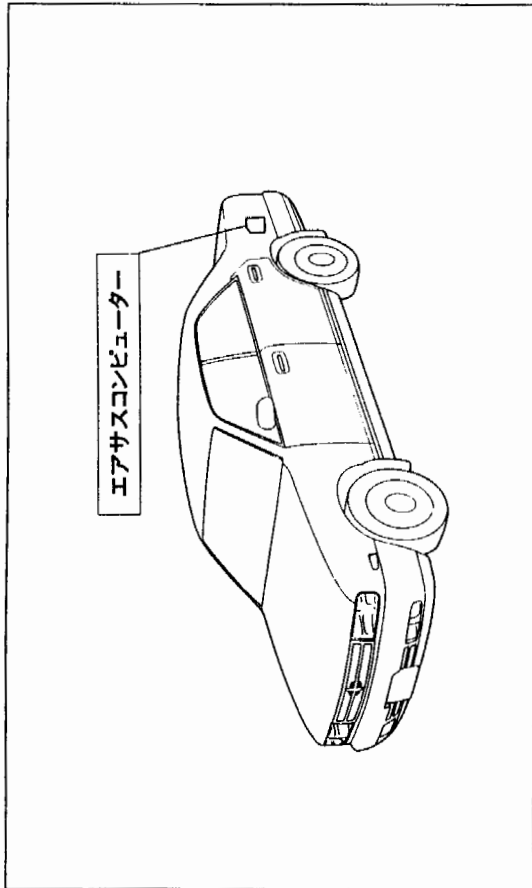


取付手順

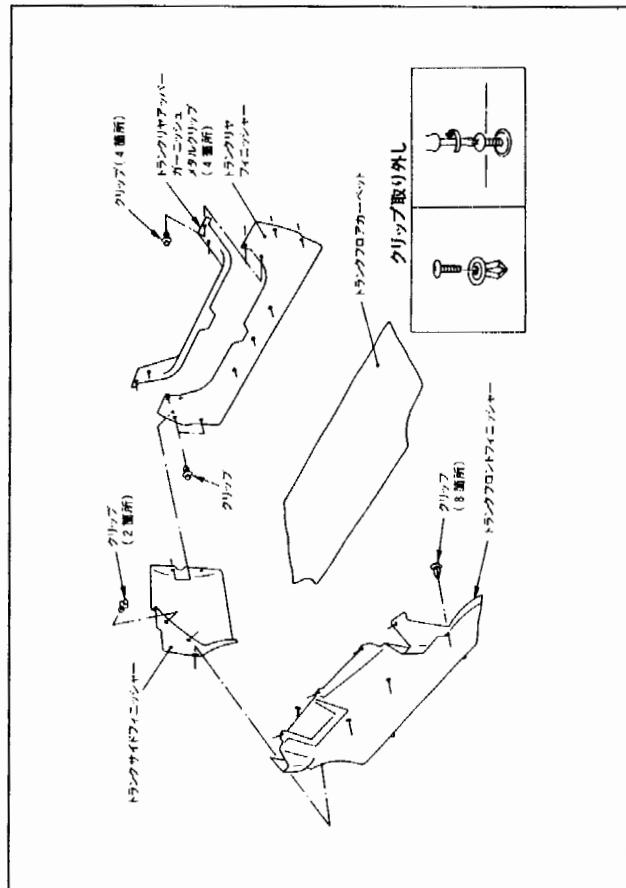
- ① エンジンを停止しバッテリーのマイナス端子を外して下さい。
- ② シフトレバーノブ取り外し
 - 1、シフトレバーをNレンジにする。
 - 2、シフトレバーノブカバーを押し下げる。
 - 3、ネジを2本外し、シフトレバーノブを取り外す。
 - 4、シフトレバーノブカバーを取り外す。
- ③ アッパーコンソールパネル取り外し
 - 1、クリップのかん合を外し、アッパーコンソールパネルを取り外す。
 - 2、各コネクタを取り外す。
- ④ コンソールボックスASSY取り外し
 - 1、ボックスボトムパネルを取り外す。
 - 2、ボルト4本、ネジ2本、及びクリップ2個を外し、コンソールボックスASSYを取り外すとエアサスコンピュータがあります。
- ⑤ AHCハーネス接続
 - 1、エアサスコンピュータに付いている3個のコネクターの内、2個のコネクターを引き抜いて下さい。
 - 2、引き抜いたコネクターとエアサスコンピュータの間に付属のハーネスを確実に接続して下さい。
 - 3、バッテリーの端子を取り付け動作チェックを行った後で室内を復元し、本体を適当な場所に固定して下さい。



部品配置図



トランク内張り構成図



取付手順

- ① エンジンを停止しバッテリーのマイナス端子を外して下さい。
- ② トランクを開け左側の内張りを外します。
- ③ 内張りを外すと、図1の様にエアサスコンピューターが取り付けてありますので中央のコネクタを引抜いて下さい。
- ④ 引き抜いたコネクタとエアサスコンピューターの間に付属のハーネスを確実に接続して下さい。
- ⑤ エアサスコンピューターの右側のコネクタに図1、図2を参照して付属のハーネスより出ている赤線（電源線）を付属のクランプで確実に接続して下さい。
- ⑥ 図1を参照して付属のハーネスより出ている黒線（グラウンド線）をエアサスコンピューターのスレーに取り付けて下さい。

図1

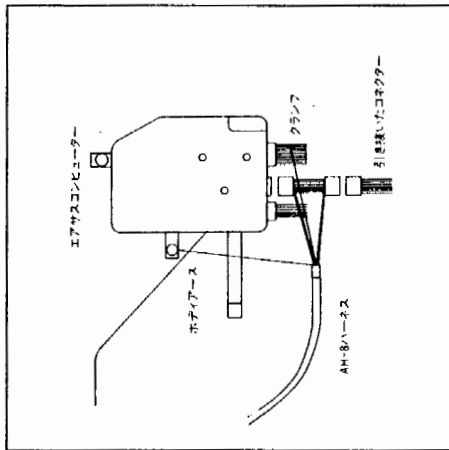
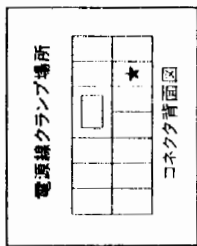


図2



⑦ バッテリーの端子を取り付け動作チェックを行って下さい。

⑧ 動作チェックが完了したら本体を固定しますがコントロール部を室内で使用する場合には次に示すリアシート脱着構成図を参照してハーネスを引き込んで下さい。

*室内に引き込む際、ハーネスが圧迫されないように注意して下さい。

